別記様式第５号（第５条関係）

運 営 状 況 報 告 書

（　年　月　日から　年　月　日まで）

山梨県知事　殿

年　　　月　　日提出

法　　人　　名　　称

法人番号：

住　　　　　　　　所

代表者の役職及び氏名

卸売市場法第14条において読み替えて準用する同法第12条第１項の規定により、当該地方卸売市場の運営の状況について、次のとおり報告します。

（記載上の注意）

１．用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。

１　卸売市場の取扱品目ごとの取扱いの数量及び金額の状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 取扱品目 | 実績（　年度） | 見込み（　年度） |
|  | トン  千円 | トン  千円 |
|  | トン  千円 | トン  千円 |
|  | トン  千円 | トン  千円 |
|  | トン  千円 | トン  千円 |

（記載上の注意）

１．複数の市場がある場合には、市場ごとに表を作成すること。

２．実績の欄には当該年度の数量及び金額を実績で記載するとともに、見込みの欄には次年度の数量及び金額を見込みで記載すること。

３．花きの取扱いの数量については、記載を省略することができる。以下同じ。

４．見込みについては、記載を省略することができる。

２　卸売市場の業務の運営体制の状況

（記載上の注意）当該年度末時点の運営体制について組織図で示し、これに各部門を担当する役員の氏名、担当業務の従事職員数及び業務の概要を付記すること。

３　卸売市場の業務の運営に必要な資金の確保の状況

（１）収支の状況

　（記載上の注意）

１．①当該年度の貸借対照表及び損益計算書並びに②次年度の貸借対照表及び損益計算書の見込みを記載又は添付すること。

２．開設者が事業の開始後１年を経過しているものである場合、②次年度の貸借対照表及び損益計算書の見込みは、記載及び添付を省略することができる。

３．地方公共団体が申請する場合（当該地方卸売市場が企業会計を採用している場合を除く。）には、１．にかかわらず、下記の表に記載すること。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 収　入 | 実績  （　年度） | 見込み  （　年度） | 支　出 | 実績  （　年度） | 見込み  （　年度） |
| 総収入 |  |  | 総支出 |  |  |
| 前年度繰越金 |  |  | 市場管理費（営業費用） |  |  |
| 使用料計 |  |  | 人件費(注4) |  |  |
| 売上高割使用料 |  |  | 事務費(注5) |  |  |
| 面積割使用料 |  |  | 建設改良費（総事業費） |  |  |
| と畜場使用料 |  |  | うち付帯事務費 |  |  |
| その他 |  |  | うち補助対象事業費 |  |  |
| 地方債起債 |  |  | うち付帯事務費 |  |  |
| 国庫補助金 |  |  | 地方債償還金 |  |  |
| うち建設改良に係る補助金 |  |  | 利息償還金 |  |  |
| 都道府県補助金 |  |  | うち市場事業に係る償還金 |  |  |
| うち建設改良に係る補助金 |  |  | うち建設改良に係る償還金 |  |  |
| 一般会計からの繰出金 |  |  | うちH4年度以降許可債分(注6) |  |  |
| 指導監督的経費繰出金 |  |  | 元金償還金 |  |  |
| 建設改良費繰出金 |  |  | うち市場事業に係る償還金 |  |  |
| と畜事業費操出金 |  |  | うち建設改良に係る償還金 |  |  |
| その他操出金 |  |  | と畜事業に係る償還金 |  |  |
| 貸付金 |  |  | 企業債取扱諸費 |  |  |
| 貸付金利息 |  |  | 繰上充用金 |  |  |
| 受取利息及び配当金 |  |  | 貸付金 |  |  |
| その他 |  |  | その他 |  |  |
| うち受益者負担金分(注2) |  |  | うち○○○○(注3) |  |  |
| うち○○○○(注3) |  |  | うち○○○○ |  |  |
| うち○○○○ |  |  | 翌年度繰越金 |  |  |

（記載上の注意）

１．実績の欄には当該年度の金額を実績で記載するとともに、見込みの欄には次年度の金額を見込みで記載すること。

２．開設者が事業の開始後１年を経過しているものである場合、見込みの欄については、記載を省略することができる。

３．受益者負担金分は、卸売業者等の光熱費等使用料として業者が負担すべき費用分を記入すること。

４．その他のうち受益者負担金分以外で額が大きい項目を記入すること。

５．人件費は、給与、退職金、賃金、報酬、諸手当、法定福利費、厚生福利費を加算したものを記入すること。

６．事務費は、市場管理費から人件費を控除した額を記入すること。

７．平成４年度以降の許可債に係る支払利息分を記入すること。

（２）長期借入金及び起債の返済・償還の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 元　金 | 利　子 | 元金＋利子 |
| 年度  （当該年度の実績） | 千円 | 千円 | 千円 |
| 年度 |  |  |  |
| 年度 |  |  |  |
| 年度 |  |  |  |
| 年度 |  |  |  |
| 年度 |  |  |  |
| 年度 |  |  |  |
| 年度 |  |  |  |
| 年度 |  |  |  |
| ・・・ |  |  |  |
| 合　計 |  |  |  |

（記載上の注意）各年度末における長期借入金及び起債の残高の見込みを記載すること。

４　卸売市場の業務の運営に係る公表の状況

（１）売買取引の結果等（卸売市場法第13条第５項第３号ロ）

（２）売買取引の方法（卸売市場法第13条第５項第４号イ）

（３）決済の方法（卸売市場法第13条第５項第４号ロ）

（記載上の注意）インターネットを利用して公表している場合には、該当ページのURLを記載すること。その他の方法で公表している場合には、その方法を記載するとともに、公表内容が分かる資料（（１）にあっては一例で構わない。）を添付すること。

５　監督措置の実施状況

　①検査の実績

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象業者名 | 実施年月日 | 検査の内容 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

②その他の措置の主な実績

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象業者名 | 実施年月日 | 措置の内容 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

（記載上の注意）

１．複数の市場がある場合には、市場ごとに表を作成すること。

２．「その他の措置の主な実績」には、検査以外の監督措置のうち、是正の求めなど主なものの実績を記載すること。

６　取引参加者の状況

（１）卸売業者

①卸売業者の状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名称 | 代表者名 | 取扱品目 | 取扱実績 | 純資産額 | 経常損益 | 備考 |
|  |  |  | トン  千円 | 千円 | 千円 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

　（記載上の注意）

１．取扱実績、純資産額及び経常損益の欄は、直近年度の数量及び金額を記載すること。

２．純資産額とは、卸売業者の貸借対照表の純資産合計の額をいう。

３．備考欄には、複数の市場がある場合に、卸売業者が卸売の業務を行っている市場名を記載すること。

　②場外指定保管場所の状況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 名称 | 位置 | 指定年月日 | 主な保管品目 | 温度管理の有無 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（記載上の注意）

１．業務規程において、当該卸売市場における入荷量の変動に対応し、円滑な流通を確保するため、当該卸売市場の周辺の地域における一定の場所を、当該卸売市場に出荷された生鮮食料品等を搬入して卸売をする場所として指定することとしている場合に、当該指定した保管場所について記載すること。

２．温度管理の有無の欄については、当該保管場所が低温又は定温管理機能を有する施設である場合には「有」を、当該機能を有しない施設である場合には「無」を記載すること。

３．「場外指定保管場所の状況」については、記載を省略することができる。

（２）仲卸業者

　　①仲卸業者の状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取扱品目 | 個人 | 法人 | 合計 |
|  | （ ） | （ ） | （ ） |
|  | （ ） | （ ） | （ ） |
|  | （ ） | （ ） | （ ） |

（記載上の注意）

１．複数の市場がある場合にあっては、市場ごとに表を作成すること。

２．（　）には当該事業年度内に新規に参入した業者数を記入すること（既存業者との合併や事業譲受け等により参入した場合を含む。）。

②直荷引きの状況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 取扱品目 | 実施業者数 | 取扱数量 | 取扱金額 | 主な品目 |
|  |  | トン | 千円 |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（記載上の注意）

１．仲卸業者が行う卸売業者以外の者からの生鮮食料品等の買受け（以下「直荷引き」という。）について記載すること。

２．複数の市場がある場合には、市場ごとに表を作成すること。

３．主な品目の欄には、直荷引きが行われている主要な品目を記載すること。

４．「直荷引きの状況」については、記載を省略することができる。

（３）売買参加者

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取扱  品目 | 業　　種 | | | | | | |
| 一般小売店 | スーパー | 生協 | 給食、外食納入業者 | 加工業者 | 他市場卸売業者 | その他 |
|  | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) |
|  | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) |
|  | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) | ( ) |

（記載上の注意）

１．仲卸業者以外の買受人であって、開設者による承認や登録等を行っている者について記載すること。

２．複数の市場がある場合にあっては、市場ごとに表を作成すること。

３．（　）には当該事業年度内に新規に参入した業者数を記入すること（既存業者との合併や事業譲受け等により参入した場合を含む。）。

（４）取引参加者以外の事業者

|  |  |
| --- | --- |
| 業　　種 | 業　者　数 |
|  |  |
|  |  |

（記載上の注意）

　１．複数の市場がある場合にあっては、市場ごとに表を作成すること。

　２．「取引参加者以外の事業者」については、記載を省略することができる。

７　認定事項の軽微な変更の状況

　①変更の内容

　②変更の理由

　③変更内容の施行年月日

（記載上の注意）

１．卸売市場法施行規則第27条第２項に基づき、当該運営状況報告書による報告をもって認定事項の軽微な変更の届出書〔卸売市場法施行規則別記様式第４号〕の提出に代える場合に記載すること。

２．変更の内容については、変更前と変更後を対比して記載するとともに、変更後の認定申請書〔別記様式第３号〕を添付すること。

３．卸売市場法施行規則第17条第３項に掲げる添付書類のうち、当該変更に伴いその内容が変更されるものを添付すること。

４．業務規程の変更を伴う場合には、変更後の業務規程のほか、当該変更に関する意思の決定を証する書面を添付すること。

（開設者の連絡先）

部署名：

TEL：

FAX：

e-mail：